

2022年3月期決算短信補足資料

株式会社グリムス

<https://www.gremz.co.jp/>

2022年5月13日



1. 2022年3月期決算概要
2. 2023年3月期業績予想及び配当予想
3. サステナビリティ

1. 2022年3月期決算概要

◎業績概要

連結売上高	23,252百万円（前期比20.4%増）	過去最高を更新	17期連続
連結営業利益	2,450百万円（前期比48.5%増）	過去最高を更新	
連結経常利益	2,514百万円（前期比44.1%増）	過去最高を更新	
連結当期純利益	2,158百万円（前期比92.6%増）	過去最高を更新	

- 前期に小売電気事業において発生したインバランス料金の還元額343百万円を特別利益に計上しました。
- 投資有価証券の売却により367百万円の特別利益を計上しました。

◎財政状態

自己資本比率は58.3%。前期末よりも11.8ポイント改善し、良好な財務基盤を維持しています。

連結業績ハイライト（修正計画比）



(単位：百万円)	2022/3期業績予想 (2022年4月15日発表)		2022/3期 (実績)		修正計画比	
	金額	対売上高	金額	対売上高	増減額	増減率
売上高	23,252	100.0%	23,252	100.0%	0	0.0%
ECS事業	5,122	22.0%	5,122	22.0%	0	0.0%
SHP事業	4,528	19.5%	4,528	19.5%	0	0.0%
小売電気事業	13,600	58.5%	13,600	58.5%	0	0.0%
売上総利益	6,118	26.3%	6,117	26.3%	▲1	0.0%
ECS事業	3,339	65.2%	3,339	65.2%	0	0.0%
SHP事業	1,875	41.4%	1,875	41.4%	0	0.0%
小売電気事業	902	6.6%	901	6.6%	▲1	▲0.1%
営業利益	2,450	10.5%	2,450	10.5%	0	0.0%
ECS事業	2,113	41.3%	2,079	40.6%	▲34	▲1.6%
SHP事業	626	13.8%	629	13.9%	+3	+0.5%
小売電気事業	418	3.1%	445	3.3%	+27	+6.6%
管理共通費	▲708	-	▲703	-	-	-
経常利益	2,514	10.8%	2,514	10.8%	0	0.0%
当期純利益	2,113	9.1%	2,158	9.3%	+45	+2.2%

※ECS事業（エネルギーコストソリューション事業）：(株)GRコンサルティング、(株)グリムスパワー、(株)グリムソーラー

※SHP事業（スマートハウスプロジェクト事業）：(株)グリムソーラー

※小売電気事業：(株)グリムスパワー

連結業績ハイライト（前期比・当初計画比）



(単位：百万円)	2021/3期 (実績)		2022/3期業績予想 (2021年5月14日発表)		2022/3期 (実績)		前期比		当初計画比	
	金額	対売上高	金額	対売上高	金額	対売上高	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	19,311	100.0%	20,025	100.0%	23,252	100.0%	+3,940	+20.4%	+3,226	+16.1%
ECS事業	5,475	28.4%	4,565	22.8%	5,122	22.0%	▲353	▲6.5%	+557	+12.2%
SHP事業	4,583	23.7%	4,615	23.0%	4,528	19.5%	▲55	▲1.2%	▲87	▲1.9%
小売電気事業	9,252	47.9%	10,844	54.2%	13,600	58.5%	+4,348	+47.0%	+2,756	+25.4%
売上総利益	5,333	27.6%	7,048	35.2%	6,117	26.3%	+783	+14.7%	▲931	▲13.2%
ECS事業	3,588	65.5%	3,129	68.5%	3,339	65.2%	▲248	▲6.9%	+210	+6.7%
SHP事業	1,941	42.3%	1,891	41.0%	1,875	41.4%	▲65	▲3.4%	▲15	▲0.8%
小売電気事業	▲196	▲2.1%	2,028	18.7%	901	6.6%	+1,098	-	▲1,126	▲55.5%
営業利益	1,650	8.5%	3,100	15.5%	2,450	10.5%	+800	+48.5%	▲649	▲21.0%
ECS事業	2,097	38.3%	1,817	39.8%	2,079	40.6%	▲18	▲0.9%	+261	+14.4%
SHP事業	745	16.3%	550	11.9%	629	13.9%	▲115	▲15.5%	+79	+14.4%
小売電気事業	▲486	▲5.3%	1,485	13.7%	445	3.3%	+932	-	▲1,039	▲70.0%
管理共通費	▲705	-	▲752	-	▲703	-	+1	-	+48	-
経常利益	1,745	9.0%	3,155	15.8%	2,514	10.8%	+769	+44.1%	▲640	▲20.3%
当期純利益	1,120	5.8%	2,073	10.4%	2,158	9.3%	+1,038	+92.6%	+85	+4.1%

※ECS事業（エネルギーコストソリューション事業）：(株)GRコンサルティング、(株)グリムスパワー、(株)グリムソーラー

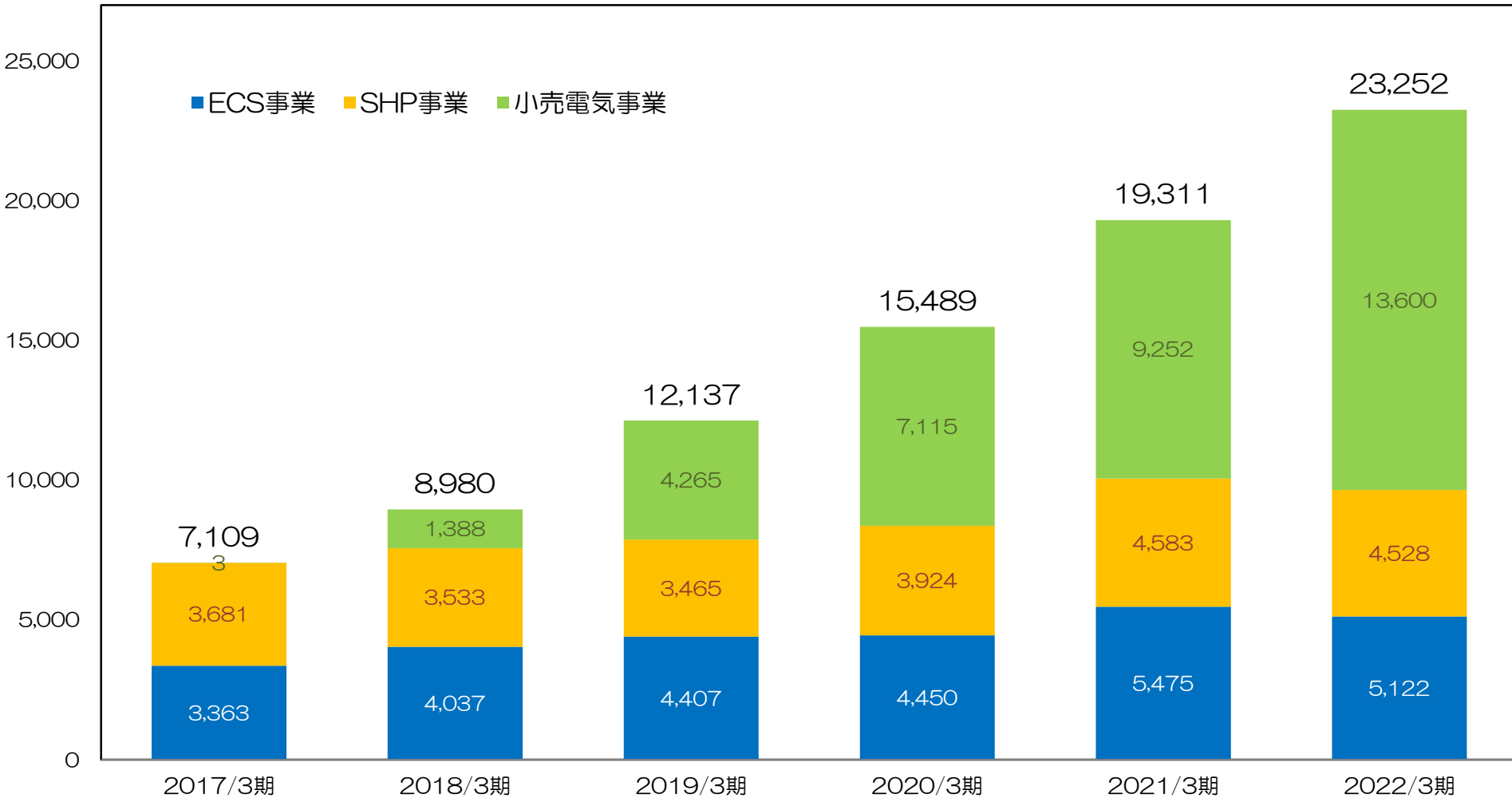
※SHP事業（スマートハウスプロジェクト事業）：(株)グリムソーラー

※小売電気事業：(株)グリムスパワー

連結業績ハイライト（売上高）

2022/3期 売上高23,252百万円、前期比3,940百万円（+20.4%） 過去最高の売上高を更新

(百万円) 売上高推移

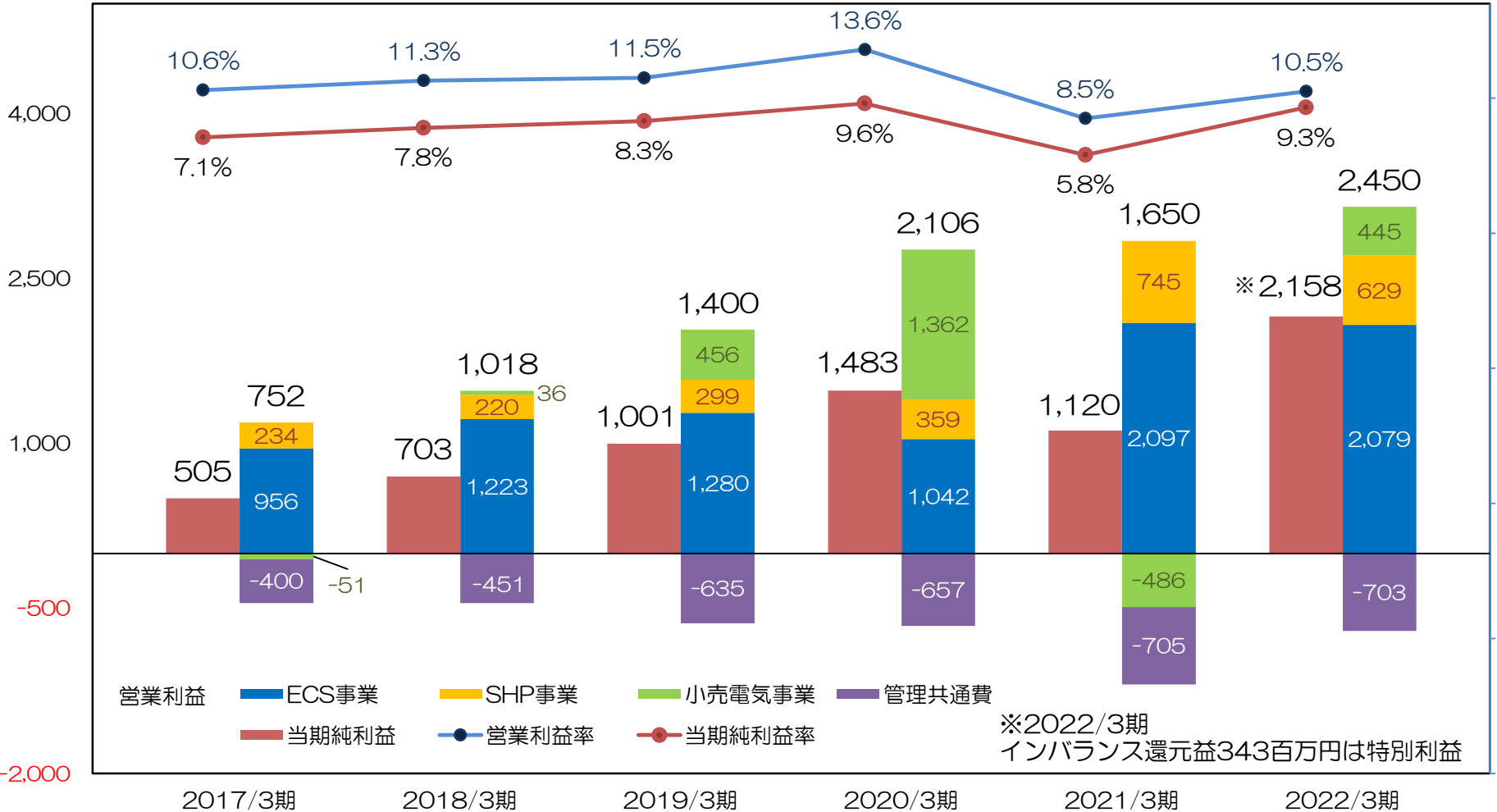


連結業績ハイライト（営業利益・当期純利益）

2022/3期 営業利益 2,450百万円（前期比 +48.5%）過去最高益更新
 当期純利益2,158百万円（前期比 +92.6%）過去最高益更新

営業利益・当期純利益推移

(百万円)



セグメント別業績ハイライト (売上高)

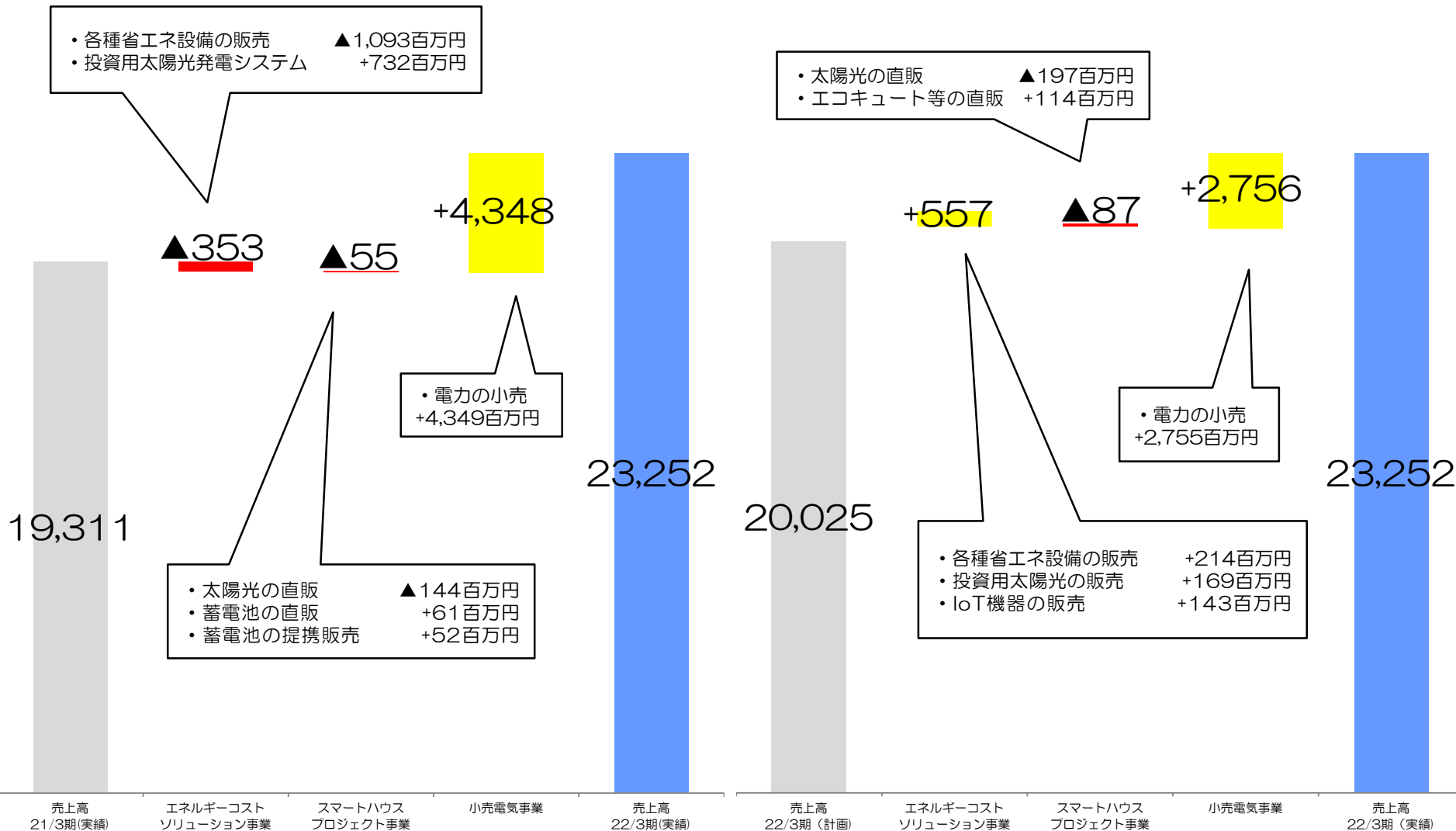


(百万円)

売上高の増減要因 (前期比)

(百万円)

売上高の増減要因 (当初計画比)



セグメント別業績ハイライト（営業利益）

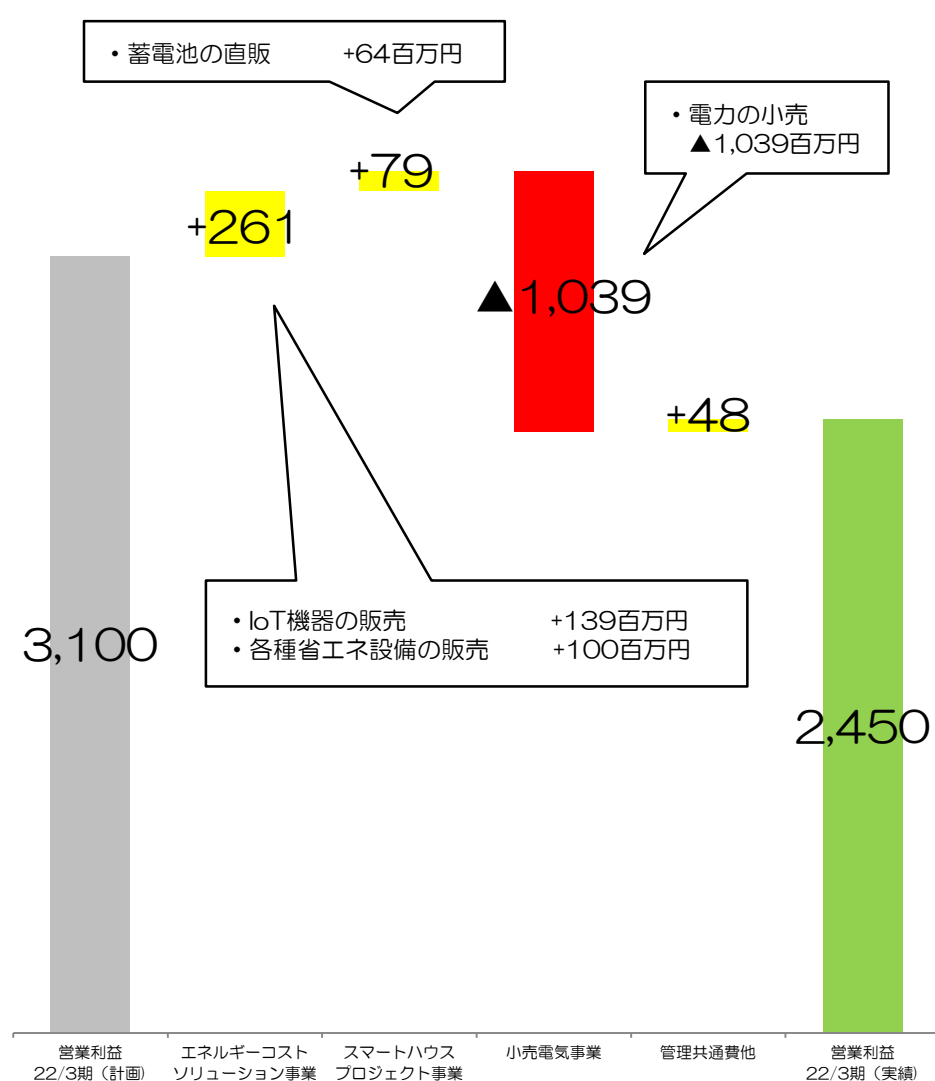
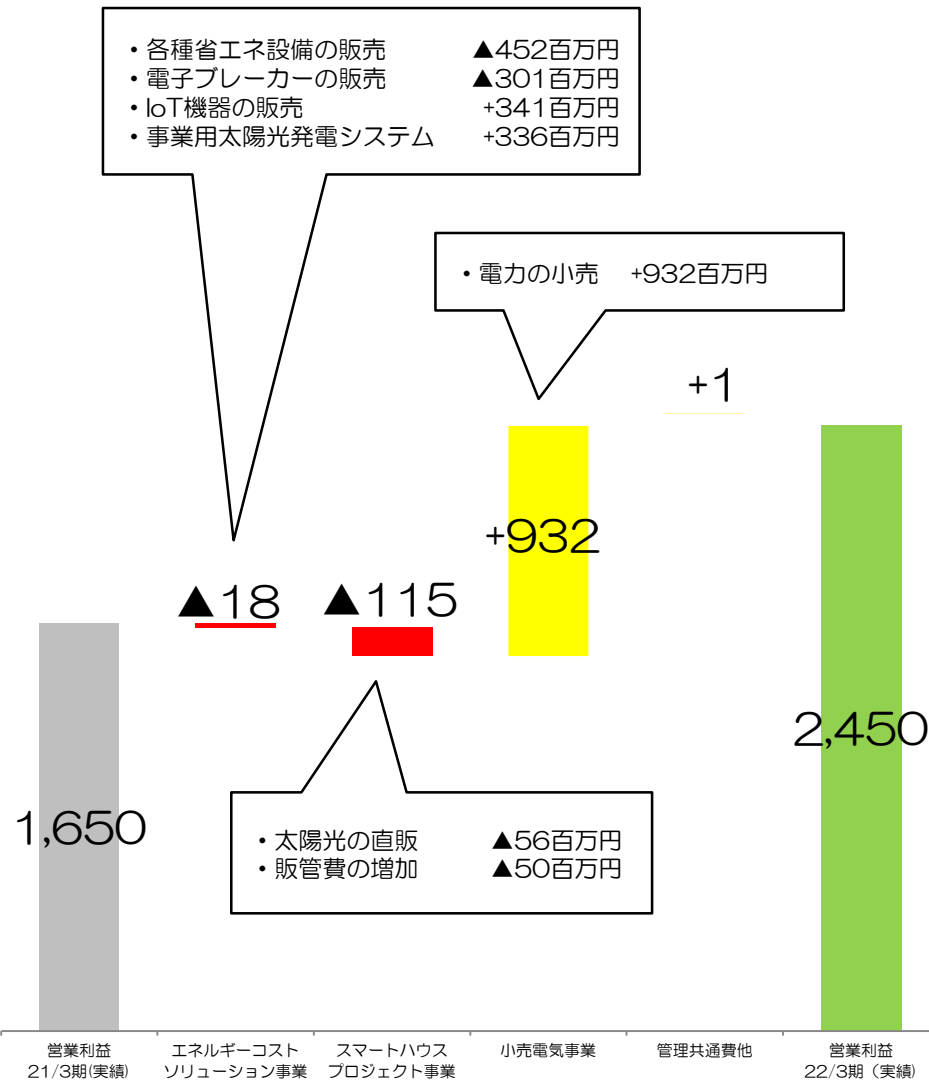


(百万円)

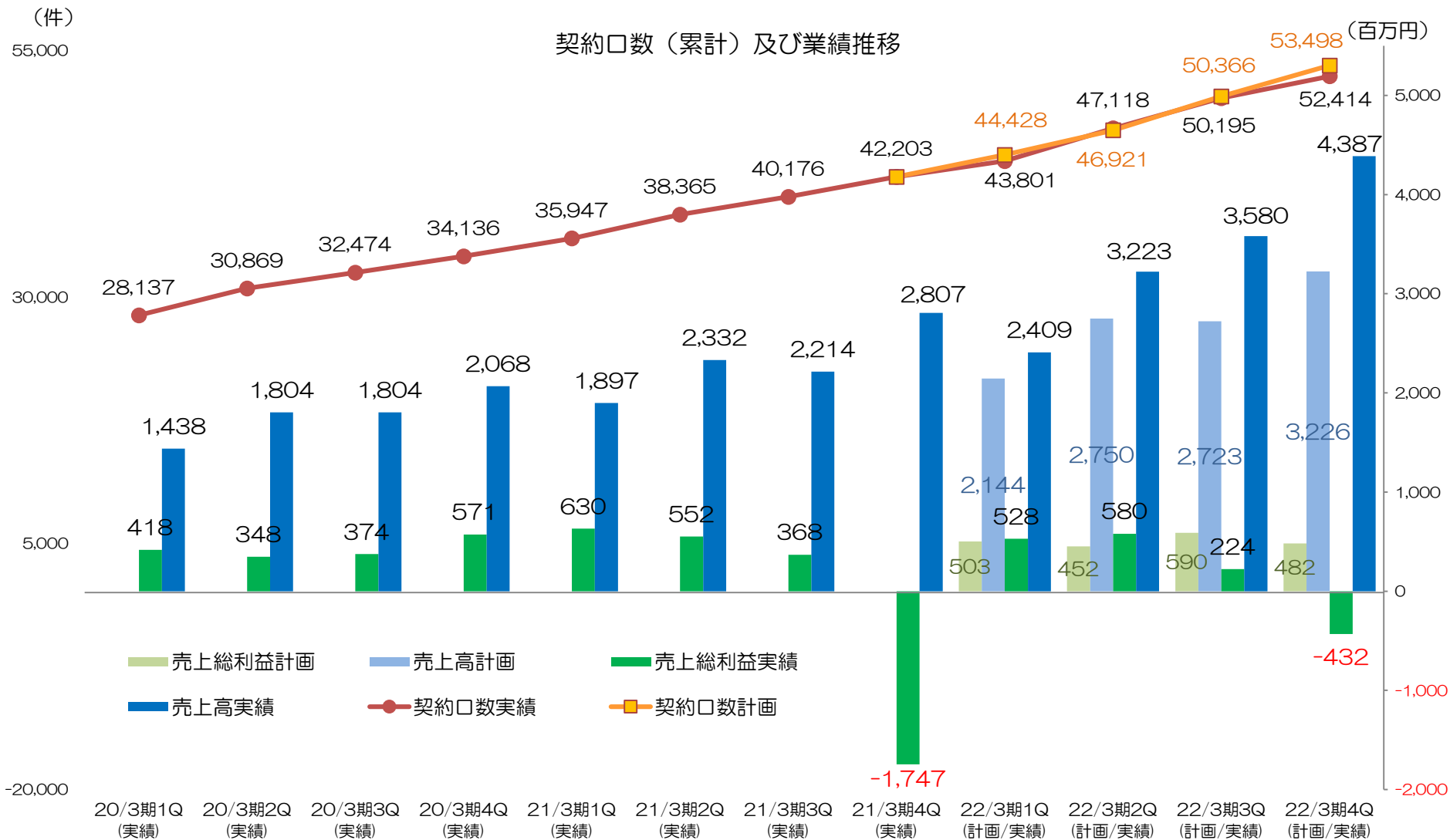
営業利益の増減要因（前期比）

(百万円)

営業利益の増減要因（当初計画比）



2022年3月末時点の契約口数は52,414口に進捗



貸借対照表 (B/S)



(単位：百万円)

	2021/3/末	2022/3/末	増減額	主な増減要因
流動資産	11,165	10,473	▲692	現金及び預金 ▲2,689百万円 未収還付法人税等 ▲247百万円 売掛金 +1,707百万円 その他(インバランス還元額等) +384百万円
固定資産	1,753	3,144	+1,390	機械及び装置 +75百万円 投資有価証券(資金運用) +1,321百万円
資産合計	12,919	13,617	+698	
流動負債	5,204	4,409	▲795	買掛金 ▲913百万円 未払金 ▲182百万円 未払法人税等 +333百万円
固定負債	1,697	1,239	▲457	長期借入金 ▲457百万円
負債合計	6,902	5,649	▲1,252	
純資産合計	6,016	7,968	+1,951	会計方針の変更 +165百万円 包括利益 +2,152百万円 剰余金の配当 ▲387百万円
負債・純資産合計	12,919	13,617	+698	

キャッシュフロー (C/F)



(単位：百万円)

	2021/3期	2022/3期	2022/3期の主な内訳
営業活動によるキャッシュフロー	2,921	▲619	税金等調整前当期純利益 +3,218百万円 投資有価証券売却益 ▲367百万円 売上債権の増加額 ▲1,194百万円 仕入債務の減少額 ▲1,097百万円 未払金の減少額 ▲232百万円 法人税等の支払額 ▲612百万円
投資活動によるキャッシュフロー	375	▲1,145	投資有価証券の取得 ▲2,250百万円 投資有価証券の売却 +1,286百万円 有形固定資産の取得 ▲245百万円
財務活動によるキャッシュフロー	733	▲924	長期借入金の返済 ▲537百万円 配当金の支払額 ▲386百万円
現金及び現金同等物の増減	4,030	▲2,689	
現金及び現金同等物の期末残高	8,206	5,517	

2. 2023年3月期業績予想及び配当予想

- セグメント毎の成長戦略の見直し

当社グループにおいて、従来は小売電気事業の拡大を軸とした成長戦略を描いていましたが、昨今の燃料価格・電力調達コストの高騰といった経営環境を踏まえ、事業用太陽光発電システムを主力商材として、エネルギーコストソリューション事業の拡大を軸とした成長戦略にシフトいたします。電力市場価格の上昇は小売電気事業にとってはマイナス要因ですが、電力コスト削減コンサルティングを行うエネルギーコストソリューション事業にとっては需要の拡大、成長機会になるものと考えます。また、スマートハウスプロジェクト事業については引き続き蓄電池を主力商材として安定的な成長を目指します。

- 事業用太陽光発電システム

2021年3月期から販売を開始した事業用太陽光発電システムは、主として中小事業者の工場等の屋根の上に太陽光発電システムを設置し、創った電気を工場で利用（自家消費）していただくことで電力コストを削減いたします。中小製造業といった当社の顧客基盤を活用することで好調に販売を拡大しており（前期比205%成長）、脱炭素といった時流にのっていることから、今後も販売の拡大が見込まれます。

- 小売電気事業

小売電気事業につきましては、同業他社の事業撤退が相次ぐなどの厳しい経営環境のなか、当社は負荷率（最大電力に対する年平均消費電力の比率）の低い低圧電力需要家の顧客基盤を保有することから、調達価格変動リスクが相対的に低く、安定して利益を計上しています。調達価格変動リスクに対しては、収益性を考慮した相対電源の確保・市場価格連動型契約の推進・独自燃調の導入（P17参照）を推進し、リスクを抑えながら安定的な成長を目指します。

- 業績の見通し

小売電気事業の収益性低下の影響により第2四半期累計期間では前期比減益を想定しますが、事業用太陽光発電システムの販売拡大により、通期営業利益及び経常利益は過去最高を目指します。

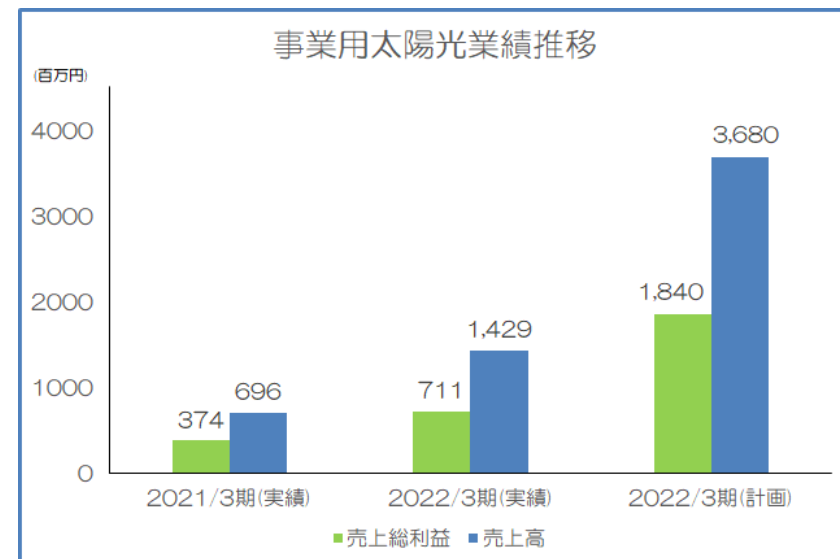
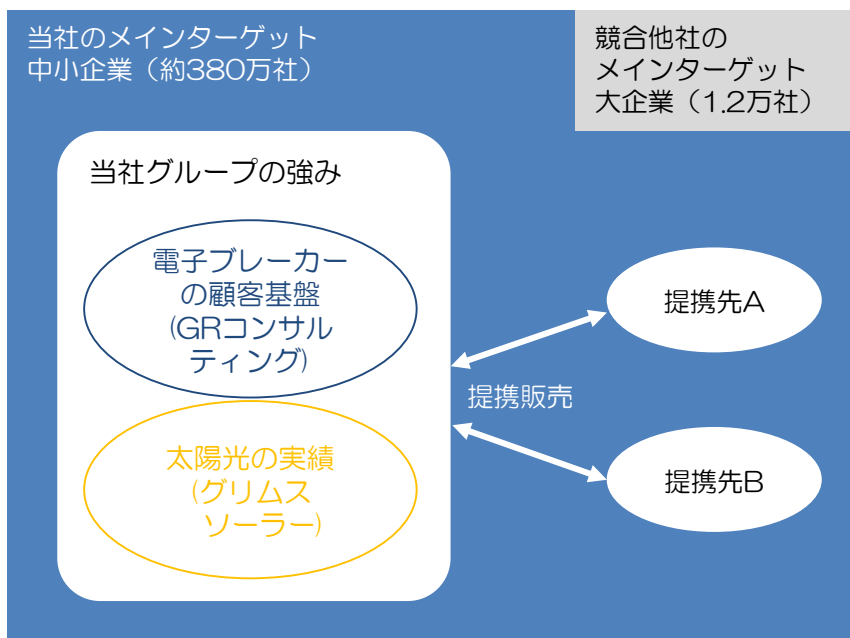
顧客基盤である中小事業者向け販売といった差別化戦略と、積極的なアライアンスにより、事業用太陽光発電システムを新たな成長の柱にするため、新会社を設立しました。

■新会社の概要

会社名	株式会社グリムスエナジー
設立年月日	2022年4月1日
代表者	代表取締役 中村 友則
資本金（出資比率）	100万円（グリムス100%）



■成長戦略のイメージ



■施工例



電力市場価格高騰といった環境下でも増収・増益を実現するため、「損益分岐点市場価格の向上」「安定収益部分の構築」を図ります。

2023年3月期計画の ポイントと戦略

市場高騰リスクへの対応

市場価格は季節毎に18円～25円で想定

想定超の高騰に備え 独自燃調を導入(※)

※ 卸電力取引市場からの調達コストの一部を電気代に反映する仕組み

安定収益化への対応

収益性を考慮した相対電源の獲得

高圧は市場連動型での契約促進

効果



独自燃調の導入効果により
当社の損益分岐点市場価格
は2倍程度まで引き上がる



売上の50%程度を
安定収益化できる

リスク
ポジション

相対電源
+
市場連動

23/3期計画
のイメージ

2023年3月期業績予想



(単位：百万円)	2022/3期2Q累計 (実績)		2022/3期 (実績)		2023/3期2Q累計 業績予想 (2022年5月13日発表)		前期比 増減率	2023/3期業績予想 (2022年5月13日発表)		前期比 増減率
	金額	対売上高	金額	対売上高	金額	対売上高		金額	対売上高	
売上高	10,402	100.0%	23,252	100.0%	13,638	100.0%	+31.1%	27,526	100.0%	+18.4%
ECS事業	2,597	25.0%	5,122	22.0%	2,885	21.1%	+11.1%	6,318	23.0%	+23.3%
SHP事業	2,172	20.9%	4,528	19.5%	2,012	14.8%	▲7.4%	4,079	14.8%	▲9.9%
小売電気事業	5,633	54.1%	13,600	58.5%	8,740	64.1%	+55.2%	17,128	62.2%	+25.9%
売上総利益	3,801	36.5%	6,117	26.3%	2,848	20.9%	▲25.1%	6,285	22.8%	+2.8%
ECS事業	1,779	68.5%	3,339	65.2%	1,732	60.1%	▲2.6%	3,695	58.5%	+10.6%
SHP事業	912	42.0%	1,875	41.4%	863	42.9%	▲5.3%	1,740	42.7%	▲7.2%
小売電気事業	1,109	19.7%	901	6.6%	251	2.9%	▲77.3%	849	5.0%	▲5.8%
営業利益	1,918	18.4%	2,450	10.5%	1,048	7.7%	▲45.3%	2,700	9.8%	+10.2%
ECS事業	1,150	44.3%	2,079	40.6%	1,040	36.0%	▲9.6	2,327	36.8%	+11.9%
SHP事業	264	12.2%	629	13.9%	310	15.4%	+17.5%	657	16.1%	+4.5%
小売電気事業	860	15.3%	445	3.3%	57	0.7%	▲93.3%	446	2.6%	+0.2%
管理共通費	▲357	-	▲703	-	▲359	-	-	▲731	-	-
経常利益	1,948	18.7%	2,514	10.8%	1,056	7.7%	▲45.8%	2,722	9.9%	+8.3%
当期純利益	1,324	12.7%	2,158	9.3%	702	5.2%	▲47.0%	1,796	6.5%	▲16.8%

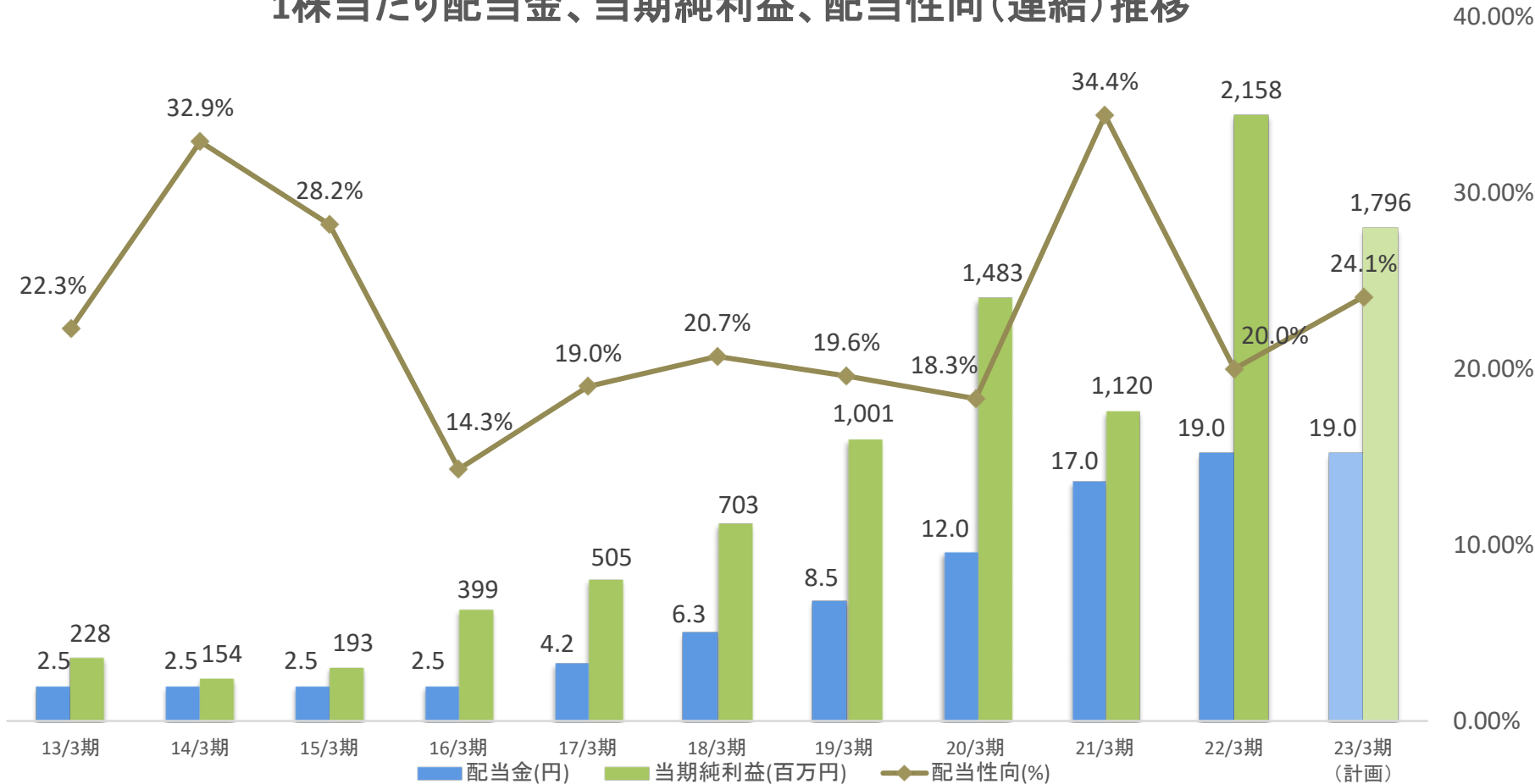
※ECS事業（エネルギーコストソリューション事業）：(株)GRコンサルティング、(株)グリムスパワー、(株)グリムスエナジー

※SHP事業（スマートハウスプロジェクト事業）：(株)グリムスソーラー

※小売電気事業：(株)グリムスパワー

2017/3期から2022/3期にかけて6期連続で増配
2023/3期の配当予想は中間配当5円+期末配当14円

1株当たり配当金、当期純利益、配当性向(連結)推移



※1株当たり配当金は、2014年1月1日の1：2、2017年10月1日の1：1.5、2018年8月1日の1：2、2020年9月1日の1：2の株式分割の影響を遡及して調整しております。

3. サステナビリティ

グリムスのサステナビリティ

グリムスは、「省エネ・創エネ・蓄エネ」を事業領域として、環境に優しい商品・サービスを提供することで成長を続け、豊かで安心して暮らせる社会の構築と持続的な発展に貢献いたします。

- 省エネ性能の高い商品の販売を通じて、エネルギー効率の改善に貢献いたします。
- 太陽光発電システムや蓄電池など再生可能エネルギー関連商品の販売を通じて、脱炭素社会の構築に貢献いたします。
- 社会のニーズを意識した商品・サービスを提供することで、常に社会と共に発展することを目指します。

関連するSDGs目標

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



すべての人に感動と喜びを Filling the World with Inspiration and Joy

変化する環境の中で常に感謝、応援され永続的に社会と共存する企業群を目指します。
情報格差をなくし高い価値の普及に尽力し、豊かで安心して暮らせる社会の構築に寄与します。

経営ビジョン

顧客

お客様が当社グループからのサービスを安心して享受出来る企業群を目指します。

社員

社員が当社に勤めることを誇りに思い、自分の人生を懸けて働ける企業群を目指します。

株主

株主様にとって当社の成長が永続的な喜びとなる企業群を目指します。

社会

常に社会のニーズを敏感に察知し、求められた価値を提供する企業群を目指します。

本資料に関するお問い合わせ

TEL 03-5769-3500

ir@gremz.co.jp

(免責事項)

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。